



## 2026年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年1月13日

上場会社名 株式会社エヌ・ピー・シー 上場取引所 東  
 コード番号 6255 URL <https://www.npcgroup.net/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 雅文  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 廣澤 一夫 TEL 03-6240-1206  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年8月期第1四半期の連結業績（2025年9月1日～2025年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年8月期第1四半期	368	△76.8	△88	—	△94	—	△140	—
2025年8月期第1四半期	1,588	145.8	373	797.1	355	777.1	254	727.7

(注) 包括利益 2026年8月期第1四半期 △120百万円 (—%) 2025年8月期第1四半期 250百万円 (344.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年8月期第1四半期	△6.52	—
2025年8月期第1四半期	11.78	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年8月期第1四半期	13,364	10,199	76.3
2025年8月期	12,911	10,835	83.9

(参考) 自己資本 2026年8月期第1四半期 10,199百万円 2025年8月期 10,835百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年8月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2026年8月期	—	—	—	—	—
2026年8月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年8月期の連結業績予想（2025年9月1日～2026年8月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	907	△70.9	△189	—	△184	—	△252	—	△11.66
通期	8,014	△13.6	760	△60.4	766	△60.1	531	△59.9	24.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年8月期1Q	22,052,426株	2025年8月期	22,052,426株
② 期末自己株式数	2026年8月期1Q	846,820株	2025年8月期	426,820株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年8月期1Q	21,481,671株	2025年8月期1Q	21,562,317株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況.....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況.....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7
3. 補足情報 .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における国内経済は、緩やかに回復しているものの、米国の通商政策や物価上昇、金融資本市場の変動など、景気の下振れリスクに留意が必要な状況は継続しています。

当社が主な対象とする米国の太陽電池関連市場におきましては、データセンター等による電力需要の増加や、各自治体の後押し等により、太陽光パネルの設置は堅調に推移しています。日本の太陽電池市場においても、日本政府がエネルギー安全保障の観点や日本の産業として育成させるべく次世代太陽電池であるペロブスカイト太陽電池に対して積極的な姿勢を取っており、量産化やサプライチェーン構築に焦点を当てた企業や自治体のプロジェクトが進んでいます。

また、国内外で使用済み太陽光パネルに対応する取り組みが進んでいます。国内では、高市総理より来期の通常国会での太陽光パネルリサイクルに関する法案の提出を目指す旨の発言があるなど、政府としてリサイクルを推進していく方針であることが窺えます。海外では、環境意識の高い欧州やオーストラリアを中心にリサイクルに対する意識が高まっています。リサイクル装置の導入などに対する補助金の交付など行政からの支援も行われており、国内外でリサイクル事業へ参入を検討する企業が増えています。

これらの事業環境の中、太陽電池製造装置に関しては、米国の太陽電池メーカーである主要顧客に対して改造案件を中心に売り上げました。また、同社に対する部品販売も概ね想定どおりとなりました。太陽光パネルリサイクル装置については、フレーム・J-Box分離装置とガラス分離装置を海外企業1社向けにそれぞれ1台ずつ売り上げました。

上記案件を中心に売上計上したことから、当第1四半期連結累計期間の売上高は368百万円（前年同期比1,219百万円の減収）となりました。なお、今期業績は下期偏重を見込んでおり、第1四半期の売上高はほぼ見込みどおりであります。利益面においては、高い利益率となったものの、売上高が少なく販売管理費等の固定費を吸収することができず、営業損失は88百万円（前年同期は営業利益373百万円）、経常損失は94百万円（前年同期は経常利益355百万円）となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失は140百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益254百万円）となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は10,151百万円となり、前連結会計年度末に比べ501百万円の増加となりました。これは主として、現金及び預金の増加676百万円、仕掛品の増加1,344百万円、流動資産のその他の増加317百万円があった一方で、受取手形、売掛金及び契約資産の減少1,817百万円、電子記録債権の減少4百万円、原材料及び貯蔵品の減少15百万円があったことによるものであります。固定資産は3,213百万円となり、前連結会計年度末に比べ48百万円の減少となりました。これは主として、機械及び装置の増加3百万円、無形固定資産のその他の増加26百万円があった一方で、建物及び構築物の減少39百万円、有形固定資産のその他の減少9百万円、繰延税金資産の減少25百万円があったことによるものであります。

この結果、総資産は、13,364百万円となり、前連結会計年度末に比べ452百万円の増加となりました。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は3,052百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,079百万円の増加となりました。これは主として、電子記録債務の増加577百万円、前受金の増加442百万円、流動負債のその他の増加88百万円があった一方で、未払法人税等の減少28百万円、賞与引当金の減少78百万円があったことによるものであります。固定負債は113百万円となり、前連結会計年度末に比べ9百万円の増加となりました。これは主として、退職給付に係る負債の増加9百万円があったことによるものであります。

この結果、負債合計は、3,165百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,089百万円の増加となりました。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は10,199百万円となり、前連結会計年度末に比べ636百万円の減少となりました。これは主として、親会社株主に帰属する四半期純損失140百万円の計上、自己株式の増加299百万円、剰余金の配当216百万円があったことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年8月期（2025年9月1日～2026年8月31日）の第2四半期連結累計期間ならびに通期の業績予想につきましては、下期に国内向け大型案件等の売上計上を予定していることから、2025年10月9日に公表しております「2025年8月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」の内容と同一であり、業績予想の修正はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,421,790	7,097,808
受取手形、売掛金及び契約資産	1,955,610	138,377
電子記録債権	6,658	2,656
仕掛品	1,044,419	2,388,829
原材料及び貯蔵品	21,594	6,134
その他	199,532	517,231
流動資産合計	9,649,605	10,151,037
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,852,717	3,852,717
減価償却累計額	△2,505,730	△2,545,063
減損損失累計額	△33,142	△33,142
建物及び構築物(純額)	1,313,844	1,274,511
機械及び装置	184,739	189,874
減価償却累計額	△147,847	△149,244
減損損失累計額	△3,810	△3,810
機械及び装置(純額)	33,081	36,820
土地	1,548,050	1,548,050
その他	454,860	452,990
減価償却累計額	△288,465	△296,300
減損損失累計額	△51,572	△51,572
その他(純額)	114,823	105,117
有形固定資産合計	3,009,799	2,964,499
無形固定資産		
その他	25,504	51,927
無形固定資産合計	25,504	51,927
投資その他の資産		
破産更生債権等	31	31
繰延税金資産	183,906	158,442
その他	42,720	38,384
貸倒引当金	△31	△31
投資その他の資産合計	226,627	196,827
固定資産合計	3,261,932	3,213,254
資産合計	12,911,537	13,364,292

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	635,694	714,091
電子記録債務	427,815	1,005,687
未払法人税等	263,366	234,405
前受金	287,694	730,340
賞与引当金	103,838	25,131
製品保証引当金	18,873	18,873
その他	235,394	323,572
流動負債合計	1,972,677	3,052,101
固定負債		
退職給付に係る負債	97,354	107,329
その他	5,890	5,745
固定負債合計	103,245	113,074
負債合計	2,075,922	3,165,176
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,812,461	2,812,461
資本剰余金	2,754,504	2,754,504
利益剰余金	5,396,677	5,040,420
自己株式	△263,151	△562,417
株主資本合計	10,700,492	10,044,969
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	135,122	154,146
その他の包括利益累計額合計	135,122	154,146
純資産合計	10,835,614	10,199,116
負債純資産合計	12,911,537	13,364,292

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2025年11月30日)
売上高	1,588,368	368,568
売上原価	956,637	196,743
売上総利益	631,731	171,824
販売費及び一般管理費	258,476	260,696
営業利益又は営業損失(△)	373,254	△88,871
営業外収益		
受取利息	195	4,836
固定資産売却益	-	1,454
還付加算金	22	23
雇用調整助成金	348	-
その他	63	807
営業外収益合計	629	7,121
営業外費用		
支払手数料	667	1,766
為替差損	17,321	11,127
その他	0	4
営業外費用合計	17,989	12,898
経常利益又は経常損失(△)	355,895	△94,648
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	355,895	△94,648
法人税、住民税及び事業税	77,845	19,827
法人税等調整額	24,033	25,524
法人税等合計	101,878	45,352
四半期純利益又は四半期純損失(△)	254,016	△140,000
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	254,016	△140,000

## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2025年11月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	254,016	△140,000
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△3,597	19,024
その他の包括利益合計	△3,597	19,024
四半期包括利益	250,419	△120,976
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	250,419	△120,976
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2025年10月9日開催の取締役会決議に基づき、自己株式420,000株の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が299,266千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が562,417千円となっております。

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、装置関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2025年11月30日)
減価償却費	55,900千円	56,106千円

## 3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

## (1) 生産実績

当社グループは、装置関連事業の単一セグメントであり、当第1四半期連結累計期間の生産実績は次のとおりです。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2025年11月30日) (千円)	前年同期比 (%)
装置関連事業	2,666,139	188.2

(注) 金額は販売価格によっております。

## (2) 受注状況

当社グループは、装置関連事業の単一セグメントであり、当第1四半期連結累計期間の受注状況は次のとおりです。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
装置関連事業	2,431,757	453.7	8,786,635	125.0

## (3) 販売実績

当社グループは、装置関連事業の単一セグメントであり、当第1四半期連結累計期間の販売実績は次のとおりです。

製品カテゴリの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2025年11月30日) (千円)	前年同期比 (%)
太陽電池製造装置	54,494	7.3
FA装置	8,567	1.7
太陽光パネルリサイクル装置	98,690	258.1
部品	184,779	66.7
環境関連サービス	22,036	72.2
合計	368,568	23.2